

# 社会教育活動事業の報告 『一緒に学ぼう！地域の安全』

6月7日(土) 有地駐在所の末次<sup>すえつく</sup>信 巡査部長を講師にお招きして、社会教育活動事業『一緒に学ぼう！地域の安全』をテーマに学習しました。

セキュリティー詐欺(パソコンサポート詐欺)、SNS 型投資詐欺、SNS 型ロマンス詐欺、海外からの国際電話番号による特殊詐欺など…あの手この手を使って、私たちが騙そうとします。被害者の方は皆さん口をそろえて『まさか自分が詐欺にあうなんて…』と言われるそうです(´；ω；)

お金に関わる不審な SNS や電話があった場合は、一人で抱え込まず…まずは家族や警察に相談しましょう！！



電話でお金のは詐欺なの…！？  
どうしよう？



有地駐在所の末次<sup>すえつく</sup>です。  
特殊詐欺対策として、防犯機能付電話・留守番電話の活用、国際電話の利用停止を使って被害を防止しましょう！留守番アナウンス機器の貸し出しが必要な方は駐在所に連絡をお願いします。  
また、米・農機具は盗難防止の為、鍵がかかる場所で保管してください！よろしくお祈いします。

## ☎ 駐在所への連絡について ☎

交番や駐在所の固定電話は、昨年度で廃止されています。

駐在所へ連絡を取りたい場合は…まず、福山北警察署(☎084-962-0110)へ電話してください。ご理解ご協力をお願いします。

※福山北警察署へ電話された際、自動音声でのご案内になります。内容に応じて番号を選択していただくと、有地駐在所へ転送されます。

なお、事件や事故など緊急を要する場合は、110 番通報をお願いします！

# ありま 交流館だより

こちらの QR を読み取ると有磨交流館のホームページがご覧いただけます！

《発行》  
有磨交流館  
芦田町上有地  
123-3  
☎958-3849  
✉ arima-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp

## 交流館運営委員をご紹介します！

- ◎小田 朋志 (自治会連合会)
- 河村 圭子 (女性協議会)
- 下江 博雄 (老人クラブ連合会)
- 澁谷 英行 (体育会)
- 河村 勇典 (有磨小学校 PTA)
- 甲斐 昌基 (まちづくり経験者)
- 木村 達也 (在住行政職員の会)
- 藤井 真爾 (有磨小学校)

《◎は委員長、○は副委員長、  
( )は所属団体ほか、敬称略》

よろしく  
お祈い  
します



## お知らせ

例年7月末に行っていた『夏祭り』は、今年の夏も猛暑が予想されますので、参加者や役員の健康面を考慮し、開催を秋に延期します。  
『ふれあい秋祭り』の詳細は9月号のたよりでご案内します・・・お楽しみに！

未来のために  
選挙に行こう！



# 参議院議員通常選挙

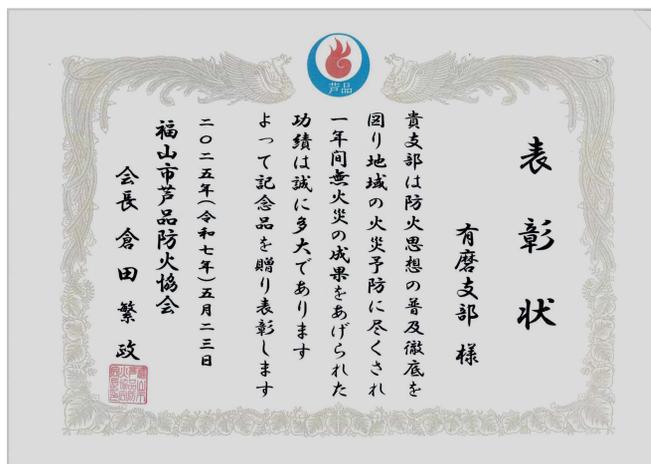
## 投票日 7月20日(日)

### 『素敵じゃね！ 票に希望を託すキミ』

## 福山市芦品防火協会より 表彰されました！

2024年度に有磨学区が年間を通して、火災予防の重要性を深く認識し、防火思想の普及を図り、無火災だったことにたいし、表彰状をいただきました。

今後も、引き続き…火災が起こらないように、地域の皆で気を付けていきましょう！



## 人権問題講演会 (人権・社会教育活動事業)



ひばく たいけん おやこ わか  
「被爆体験 父子の別れ」

【日時】7月12日(土) 13:30~15:00

【場所】駅家交流館 第1学習室 [こちらから  
申込できます→](#)



【講師】廣中 正樹さん

(公益財団法人広島平和文化センター被爆体験証言者)

【定員】50人 ※先着 7月7日(月)締切 ※手話通訳あり

【申込・問合せ】北部地域振興課 TEL084-976-9460

## 「DVD上映会」

～平和を考える～

こちらぜひ  
ご参加ください



【日時】7月8日(火) 10:00~15:00

【場所】北部市民センター1階 学習情報室 申込不要

「ヒロシマに一番電車が走った」 ①10:00~ ②13:30~  
「夏服の少女たち」 ①10:45~ ②14:15~

【問合せ】北部地域振興課 TEL084-976-9460

脊尾館長の



## 聞きかじり vol.13



### ブランドのバック

イギリスロンドン生まれの歌手・俳優であるジェーン・バーキンは、ある日エールフランス航空ロンドン行きの便の座席で、鞆の中身を全て床に落としてしまった。すると隣にいた男性が、「ポケット付きのものを持ったらどうですか」と話しかけてきた。そこでジェーンは「エルメスがポケット付きのバッグを作ってくれたらそれに変わります」と答えると、その男性は「分かりました。僕があなたのためにポケット付きのバッグを作ります」と答えた。そしてこの男性は「ジャン・ルイ・デュマ」と名乗り、ジェーンはその場でバックのイメージを、たまたま持っていたエチケット袋にスケッチしてから彼に渡すと、男性は「作ります。僕がエルメスですから。」と答えた。

それからしばらくして、ジェーンがエルメスにオーダーしたバッグを取りに行くと、デザインの名前に名字を貸す代わりにバックを贈ることを提案され快く承諾した。

その後、大人気のバッグになると、ジェーンには毎年3万ポンド(約560万円)ロイヤリティが支払われ、彼女の指定した慈善団体に毎年寄付された。

しばらくして、ジェーンがロサンゼルスコンサートに行くと、名前を聞かれたので「ジェーン・バーキン」と答えると「バックみたいな名前ね」と言われた。

(SNSより引用)